

■令和4年4月1日に南阿蘇村震災伝承館 轍がリニューアルオープンしました。

昨年の10月から12月にかけてプレオープンし、多くの人々が訪れた「南阿蘇村震災伝承館 轍」(以下、震災伝承館 轍)が施設内の改修工事を終え、今年の4月より正式にオープンしました。

同施設は、旧長陽西部小学校の施設を利活用したもので、6つのゾーンを見学することができます。

- ①村が作成したDVDを見ながら、当時の南阿蘇村の被害状況から現在までの歴史を学ぶことができます。
- ②村内で地滑りに巻き込まれた被災車両や旧阿蘇大橋の一部を見ることができます。
- ③立体模型(ジオラマ)とプロジェクションマッピングを用いて、施設スタッフから熊本地震のメカニズムについて説明を受けることができます。
- ④大迫力の大型展示物を見ることができます。
- ⑤村内各地区ごとの被災状況がわかるパネルを見ることができます。
- ⑥黒川地区に多く住んでいた東海大学農学部生と地域住民の地震前の交流から現在の繋がりが分かる展示がされています。

また、熊本地震直後に届いた全国からの応援メッセージをはじめ、芸能人やアスリートの寄せ書きも展示しております。ぜひ一度お立ち寄りください。

【未来への轍展について】

■令和4年の開館日

12月24日(土)までの毎週土曜日

※団体の場合は要相談

■時間

午前10時～午後4時

(最終入館午後3時30分)

■住所

南阿蘇村大字河陽4969(旧長陽西部小学校)

■料金

無料

■問い合わせ

政策企画課 企画係 Tel.0967 (67) 2230

